

特定非営利活動法人 ITS Japan 設立趣旨書

「道路・交通・車両インテリジェント化推進協議会（VERTIS）」は、ITS（Intelligent Transport Systems：最先端の情報通信技術などを用いて、人と道路と車両とを一体のシステムとして構築することにより、安全・環境・利便の面から交通社会を改善するシステム）分野の研究開発および実用化の推進と第2回ITS世界会議開催（横浜）を目的にITS関連5省庁（当時の警察庁、通商産業省、運輸省、郵政省、建設省）のご支援を頂き1994年1月に任意団体として設立され、2001年6月に「ITS Japan」に名称を変更しました。

これまで10年間は、ITS世界会議の日本およびアジア太平洋地域の事務局、日本のITSの普及啓発活動、会員への情報提供活動などを実施してきましたが、ITSに関係する業界から更なる事業の発展を望む声が高まり、2002年12月に「ITS基本戦略委員会」を設置し、ITS Japanの新たな役割を検討しました。

その結果、政策への提言機能、官民の連携および調整機能、国際戦略機能など7項目の機能を持つことが重要であると提言にまとめました。

翌2003年10月にそれらの提言を実現するためにITS Japanに必要なものについて、「ITS Japanあり方検討特別委員会」を設置し検討しました。

その結果、ITS Japanのミッションの明確化、ITSの短期・中期に実施すべき内容の明確化、政策へ提言する体制の充実、魅力あるITS世界会議の開催、収支構造の見直し、会員構成と会員数の拡大とそれら全体を円滑に進めるために、現在の任意団体としての良さ（柔軟性・中立性）を保ったままで法人格の取得が必要と提言されました。

これらの提言を踏まえ、ITS Japanに相応しい「特別非営利活動法人格」を取得して、移動・交通分野の安全・環境・利便を飛躍的に向上させることで、住みやすく生き活きた社会をめざして、

- ・ わが国のITSの発展と地域への普及・実用化促進への支援
- ・ ITSの国際会議の推進による国際交流の促進支援
- ・ ホームページ・刊行物などによる一般市民への情報提供・啓発
- ・ 標準化支援などITSの推進のための調査・研究

などをおこなってまいります。

平成16年 12月 24日